

第7回 静岡県支部総会報告

静岡県支部 副支部長 青島秀治 (S63・生物)

2018年7月22日(日)にクーポール会館(静岡市葵区)において第7回鶴風会静岡県支部総会、講演会及び懇親会を開催しました。当日は、伊藤展枝鶴風会常務理事、佐藤譲山梨県支部長を含む8名が出席しました。

総会は、当日出席した会員数と委任状数が支部規約を満たしたことにより成立し、平川副支部長の司会進行により、中嶋支部長の挨拶から始まりました。議事として、2017年度活動報告、決算報告及び監査報告並びに2018年度活動計画案及び予算案が上程され、いずれも満場一致で承認されました。

総会の最後に、伊藤常務理事が理学部の現状について「理学部のいま」と題して紹介くださり、現在の理学部の様子を身近に感じることができました。

総会に引き続き、講演会では、平川和貴副支部長が「光と医療～副作用のないがん治療を目指して」の題目で、最新の研究成果を紹介してくださいました。

懇親会では会員の在学中の思い出や現在の理学部そして東邦大学全体の様子についておよそ1時間40分にわたり歓談しました。

来年度の静岡支部総会も夏の開催を予定しており、できるだけ多くの会員の皆様にご参加頂けるよう工夫して参りたいと思います。

